

コウノトリ

毎週月曜日更新



カタカタ通信

第32号

「換羽について 風切り羽編 2」

2022年7月25日

6月上旬から始まった換羽、7月中旬までに50枚ほどの羽を拾いました。一番長い羽は50cm程ありました。短い羽の中には、風切り羽以外に雨覆い（あまおい）も混ざっています。換羽時は、飛ぶために必要な風切り羽以外の羽も生え変わります。

オシドリの場合、オスは冬から繁殖期にかけて、メスをひきつけるためにカラフルであざやかな羽の色になります。逆に、夏から冬の間、オスはメスのような地味な色に変わります。コウノトリのペアは生涯添い遂げますが、オシドリは毎年ペアを選びなおしているようです。



風切り羽と雨覆いはこのあたりの羽

集めた羽をよく見ると、抜けた羽の長さや色でどのあたりの羽かわかります。軸の反り方や左右どちらの羽弁（うべん）が広いかで左翼か右翼かもわかります。



たくさん集まりました



同じ羽でも少しずつ違います



天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい